

議題提案書

(1) 基本情報

議題種別	報告事項
議題名	外務省 NGO 支援スキーム（スタディプログラム・インターンプログラム等）の改善に向けたアンケート結果の報告
提案者の氏名	安村 妙
提案者の所属	NGO 外務省連携推進委員会 NGO 側委員 NGO 活動環境整備支援事業チーム
提案者の役職	チームリーダー

(2) 議題提案の背景

NGO 活動環境整備支援事業（以下 N 環）では、NGO スタディプログラム（以下スタディ）と NGO インターンプログラム（以下インターン）を中心に、N 環事業と NGO 補助金について、NGO 側のニーズを明らかにするため、NGO 団体を対象にアンケート調査を行ったので、連携推進委員会においてその結果を報告したい。

(3) 議題の論点（連携推進委員会で議論したい点）

アンケートは 2026 年 2 月 1 日～3 月 4 日、Microsoft Forms を利用したオンラインで、過去の N 環利用団体、連携推進委員会賛助会員団体への送付、ネットワーク NGO 経由での呼びかけにより実施した。55 団体（うちスタディ・インターン利用 40 団体、利用外 15 団体）より回答の協力を得た。

スタディ・インターン両プログラムとも国際的知見の獲得や人材育成機会を提供し、団体活動の質向上・担い手発掘において重要な役割を果たしていることが確認された。海外研修等を通じた国際的ネットワーク構築へも大きく寄与している。一方で小規模団体を中心に人的・財政的基盤の脆弱さからくる参加障壁や課題が浮かび上がった。個々の NGO がプラン建てるスキームの意義は評価されている一方で、中小団体の参加しやすさから、共通研修や選定した国際会議・研修への参加補助を求める意見もあった。また、働き方の多様化、人材流動性の高まり等に応じた制度設計の柔軟化、研修者のネットワークを求める声も上がっている。

NGO 相談員、NGO 研究会は継続を求める意見があり、専門分野相談員の要望も上がっていた。NGO 補助金には増額、手続きの簡素化、補助率アップを求める意見が寄せられている。

NGO 活動全体については、資金調達に課題を感じる団体が全体の半数程度あり、求める支援としては資金援助が多かったが、専門家コンサルティングや伴走支援を求める声も同様にあった。また小規模団体においては事業継承が課題に挙げられている。

今後、アンケート結果をもとに、N 環事業と NGO 補助金の改善を NGO 協力推進室とともに話し合っていきたい。

（当日資料：アンケート結果概要の PPT）

(4) 出席を希望する外務省部局または担当者

外務省国際協力局 NGO 協力推進室

以上